

事業No	事業名	防犯対策費				担当部署	部名	市民環境部
							課名	生活安全課
027							電話	52 - 7966
事業期間		開始年度	平成 17 年度	終了年度	-	予算科目	会計	一般会計
総合計画	施策の大綱	第 4 部 快適で安心して暮らせるまち					款	総務費
	政策名(章)	第 4 章 安心して暮らせるまちづくり					項	総務管理費
	施策名(節)	第 1 節 暮らし安全なまちづくりの推進					目	防犯対策費
実施計画掲載		無		個別計画				
根拠法令・要綱等								

事業目的	対象	誰を・何を	全市民
	意図	どのような状態に	犯罪を未然に防止し、犯罪発生件数を減少させ、市民が安全で安心して暮らせるまちづくりの実現を図る。
事業内容	手段	どのような方法で	・ 警察及び防犯協会等の関係機関と連携し、防犯に関する普及啓発活動を行い、市民一人ひとりの防犯意識の高揚を図る。 ・ 市民が主体となった自主防犯組織の育成、支援を行う。

補助金事業	類型区分							
	補助内容	補助区分	算出方法(対象経費・基準単価・補助率・上限額等)					

施設管理運営事業	施設名					管理形態	
						指定管理者名	
	構造・階数					指定管理期間	
	建築年度		改修年度		類似施設状況		
	耐震の有無		延床面積		民間施設状況		
	設備・規模						

施設等整備事業	総事業費		財源内訳(千円)	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
		平成22年度	平成23年度	平成24年度				
	整備内容							

その他	特記事項等	
-----	-------	--

事業 №	27	事 務 事業名	防犯対策費	担当課	生活安全課
---------	----	------------	-------	-----	-------

指 標 名		単位	H22年度 実績	H23年度			H24年度 目標・見込
				目標・見込	実績	達成率	
成果 指標	利用者数 設定できる場合 ()	人					
	犯罪発生件数 (射水警察署管内における刑法 犯認知件数 (1 - 12月ベース))	件	562	550	599	91.8	540
活動 指標	防犯キャンペーン等の実施回数	件	16	20	15	75.0	20
	青色回転灯防犯パトロール実施団体数	箇所	17	18	19	105.6	20

事 業 費		平成22年度決算	平成23年度決算	伸率	平成24年度予算
事業 コスト	直 接 事 業 費 (臨時職員人件費含む)	357 千円	290 千円	▲ 18.8	439 千円
	正規職員人件費相当額	7,176 千円	7,072 千円	▲ 1.4	6,936 千円
	退職手当引当金相当額	1,040 千円	988 千円	▲ 5.0	969 千円
	事 業 コ ス ト 計	8,573 千円	8,350 千円	▲ 2.6	8,344 千円
財源 内 訳	国 県 支 出 金	千円	千円		千円
	そ の 他	千円	千円		千円
	一 般 財 源	8,573 千円	8,350 千円	▲ 2.6	8,344 千円
当 該 事 務 従 事 職 員 数	正規職員	1.04 人	1.04 人	0.0	1.02 人
	臨時職員	人	人		人
	利用者 1 人 当 たり コ ス ト	-	-		
	うち一般財源ベース分	-	-		

評価項目	点数	説 明
必 要 性	4	市民の安心・安全な暮らしの実現のため必要である。
有 効 性	3	市民の自主防犯意識の醸成や犯罪抑止効果に対して有効である。
達 成 度	3	犯罪発生件数等は、その他の要因にも左右されやすく、当該事業だけでは判断し難いが、青色回転灯防犯パトロール団体などの自主防犯団体数は、着実に増加している。
効 率 性	3	市民が主体となった防犯活動体制の更なる整備、推進を行う必要がある。

評価結果 (1 次)	A	現行 (計画) どおり事業を進めることが適当	評価結果 (2 次)		
評価結果を踏まえた今後の方針 (改善内容)			評価委員会のコメント		
今後、より一層市民が主体となって地域の防犯活動が行われるような取り組みや支援体制の推進を図る。					

事業№	事業名	射水地区防犯協会支部活動費補助金				担当部署	部名	市民環境部
		(防犯対策費)					課名	生活安全課
028							電話	52 - 7966
事業期間		開始年度	平成 17 年度	終了年度	-	予算科目	会計	一般会計
総合計画	施策の大綱	第 4 部 快適で安心して暮らせるまち					款	総務費
	政策名(章)	第 4 章 安心して暮らせるまちづくり					項	総務管理費
	施策名(節)	第 1 節 暮らし安全なまちづくりの推進					目	防犯対策費
	実施計画掲載	無		個別計画				
根拠法令・要綱等								

事業目的	対象	交付先	射水地区防犯協会(市→射水地区防犯協会→27地区(支部))					
	意図	交付目的	市民が主体となって活動する自主防犯組織に対して支援を行うことにより、その活動を促進し、各地域における犯罪の未然防止を図る。					
事業内容	手段	補助金等の受け受ける実施する主な活動	・ 自主防犯パトロール活動 ・ 児童の登下校における見守り活動 ・ 防犯啓発活動 ・ 防犯活動研修会の実施					

補助金事業	類型区分		団体運営費補助	○	事業費補助		施設等整備費補助		政策的補助
			格差是正補助		利子補給		その他()		
	補助内容	補助区分	算出方法(対象経費・基準単価・補助率・上限額等)						
		定額補助	・ 市→射水地区防犯協会(予算の範囲内で交付) ・ 射水地区防犯協会→各地区(均等割+世帯割)						
		定率補助							
	○ その他								

施設管理運営事業	施設名					管理形態				
						指定管理者名				
	構造・階数					指定管理期間				
		建築年度		改修年度		類似施設状況				
	耐震の有無		延床面積		民間施設状況					
	設備・規模									

施設等整備事業	総事業費		財源内訳(千円)	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	整備内容	平成22年度		平成23年度		平成24年度		

その他	特記事項等							
-----	-------	--	--	--	--	--	--	--

事業 №	28	事 務 事業名	射水地区防犯協会支部活動費補助金	担当課	生活安全課
---------	----	------------	------------------	-----	-------

指 標 名		単位	H22年度 実績	H23年度			H24年度 目標・見込
				目標・見込	実績	達成率	
成果 指標	利用者数 設定できる場合 ()	人					
	射水警察署管内における犯罪発生件数(刑法 犯認知件数(1 - 12月ベース))	件	562	550	599	91.8	540

事 業 費		平成22年度決算	平成23年度決算	伸率	平成24年度予算
事業 コスト	直 接 事 業 費 (補助金等交付額)	810 千円	810 千円	0.0	810 千円
	(補助金等交付件数) ()	(1 件)	(1 件)	0.0	(1 件)
	正規職員人件費相当額	276 千円	272 千円	▲ 1.4	272 千円
	退職手当引当金相当額	40 千円	38 千円	▲ 5.0	38 千円
	事 業 コ ス ト 計	1,126 千円	1,120 千円	▲ 0.5	1,120 千円
財源 内訳	国 県 支 出 金	千円	千円		千円
	そ の 他	千円	千円		千円
	一 般 財 源	1,126 千円	1,120 千円	▲ 0.5	1,120 千円
当 該 事 務 従 事 職 員 数	正規職員	0.04 人	0.04 人	0.0	0.04 人
	利用者1人当たりコスト	-	-		
	うち一般財源ベース分	-	-		

評価項目	点数	説 明
妥 当 性	4	「地域の安全は自らが守る」という意識のもと、その自主的な活動に対する補助として妥当である。
有 効 性	3	市民の自主防犯意識の醸成や犯罪抑止効果に対して有効である。
効 率 性	4	各地域における各種団体と連携して、より効果的な活動が行えるように交付方法等を検討していく。

評価結果 (1次)	A	現行どおり補助することが適当	評価結果 (2次)		
評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)			評価委員会のコメント		
各地域において、防犯協会支部を含めた各種防犯団体が連携して、より効果的な活動が行われるように補助金の交付先、交付方法等について検討する。					